日本のショッピングエリアである銀座はまた、アート街として最もよく知られており、この地域内には 250 ～ 300 のアートギャラリーがあります。これらのギャラリーは日本の古美術品から現代アートまで、さまざまな分野をカバーしていますが、その大半は横道に、あるいは建物の上層階や地下階に位置しているため、見過ごされがちです。これらのギャラリーのうち、35 は銀座ギャラリーズという団体に属しており、これらのギャラリーは銀座ギャラリーズのウェブサイトにあるマップで見ることができます。

銀座ギャラリーズは 2006 年に、銀座のアートや文化を発信するだけでなく、小規模の独立系ギャラリーをサポートすることを目的として発足しました。この団体を組織することで、小規模のギャラリーもお互いに支えあうことができるのです。銀座ギャラリーズは毎年のクリスマスイベントや春のイベント、ギャラリーツアーを開催しています。また、行政プログラムや銀座通連合会と協業で、銀座アートナイトやアフタヌーンギャラリーズ、クリスマスアートフェスタを開催し銀座にあるアートギャラリーの魅力を存分に伝えています。ギャラリーがあることで若いアーティストが仲間のアーティストや訪問者と交流することができる場所が実現しています。銀座ギャラリーズによるギャラリーツアーは、アートファンが次から次へとギャラリーをはしごすることでアートの世界に飛び込むことができるので、特におすすめです。